

ŠŸa“cflfŠfGf“fe|fŠf“fO{!%oi  
•mŽ—±(Ç•n•§,T,X,U•|,O,O,S,S  
ŠŸa“cŽs•¼”V“à’-,S,U•|,P,Q  
Ž“c•@(-i†,, 0724-43-4904j  
‘æ,Q,Q,U† 2002”N,WCEŽ“ú”-•s

Wカップが終わって

1ヶ月続いたWカップも優勝ブラジル 準優勝ドイツ 3位トルコ  
韓国は3位決定戦でトルコに惜敗し4位。  
我らが日本代表はベスト16と大健闘でした。

ここからは1ファンの妬みと愚痴をお聞き下さい。

まずトルコ戦での我らが代表の先発メンバー、どう考えてもおかしい、各国のメディアも論評で「おかしい、今までにリーグ戦を1位で突破したメンバーを、決勝トナメントで組み替えたという話は聞いたことが無い、鈴木・柳沢は体調不良なのか？」とトルシエ采配を疑問視しています。

これはあくまでも推測ですが、チュニジア戦の後半に投入した、森島・市川。これがまたドンピシャ、大当たり。

これで気を良くしたかトルシエ、負ければ後がない試合で冒険をしたのでは？

当たれば名采配、外れれば采配ミス、難しいとは思いますが、ここは冒険をすべきでは無かったと思ったのですが、それとも本当にFWの二人は体調が悪かったのか？

次は審判。

今までは開催国に有利とされていた判定が、第1戦では日本に対して不利だったように思えたのは私だけでしょうか？

相手陣内ペナルティーエリア付近における柳沢に対する何度かのチャージがノーホイッスル、稲本の勝ち越しゴールがファールにと、おかしいと思われる場面が随所に見られました。

トルコ戦では、鈴木に対するチャージこれもノーホイッスル、見ようによったらPK。これがファールでPKが決まったとしても、ホスト国はやはり有利だと言われていたかもしれませんが、でもやはりその後の展開が変わって日本が勝っていたのではと考えてしまいました。

韓国VSイタリアでの判定では、韓国陣内ペナルティーエリアでトッティーが倒されました。

審判は、PK欲しさにわざと倒れたと、シミュレーションのファールを取りました。

これでトッティーはこの日2枚目のイエローカードを出され退場。

司令塔の退場、これが響いたのか？イタリアが負けました。

ビデオを見る限りでは、PKでもおかしくないプレーだったのではと思いましたが。

このプレーでのイエローカードは行き過ぎだったのでは、日本戦を裁いた審判のように流せば良かったのです。

準々決勝、韓国VSスペイン、またしても判定ミス？、FKから頭に合わせて決まったスペインのゴールがなぜかファール。

延長後半スペインが持ち込んで折り返して決勝ゴールもなぜかゴールラインを割ったという判定。誰が見てもライン上、きわどくもなんともない。

延長後半、韓国DFが外に蹴り出してコーナーキックと思った瞬間に笛、普通ならこの後のワンプレーがあって笛を吹くのがあたりまえ。

其の前にもスペインのカウンター攻撃がことごとくオフサイド、、最終的には韓国がPK戦の末陽ちましたが、イタリア、スペインと2戦続けて後味の悪いゲームを見せられました。

ご存じのようにサッカーは審判の判定が全てという事の上で成り立っているスポーツです。

審判がOKと判定すれば、手で入れてもゴールはゴール。

NOと判定すれば例えファインゴールでも駄目は駄目。

共同開催国のパートナーとして韓国が勝ったことは嬉しいのですが、何かもやもやが残る試合だったように思いました。

審判の判定が勝負に響くような場合はビデオを参考にするとか、何らかの方策を取っても良いのではないかと思ったりもするのですが、笛を吹くと選手の動きが止まってしまう。

そこで今のゴールを認めるということが出来るはずもありません。

それだけに迅速且つ的確な判断が要求されるのです。

国際Aマッチ、それも超が付くAマッチ、国の威信を懸けて戦っている選手達、其の試合を裁く審判がこの有り様ではいかにもという感も否めません。24日付けの新聞でFIFAの審判委員長が「審判の大きなミスが一つか二つあった」と認め、ある委員が「人間の目ではピッチ上で見えないこともある」と発言。

それはそうでしょうが、負ければ後が無い決勝トーナメントで、一国有利に片寄せた判定ミスが、2試合連続で、しかも勝負を左右するところで出たということは、やはりホームが有利ということなのでしょうが？

だったら日本にもホーム有利な判定があればベスト4までいけてたかも？

イタリア、セリエAのペルージャ、そのペルージャの会長がペルージャに所属する韓国代表の安貞垣の決勝点でイタリアが負けたことに腹を立て「安選手が決勝点を取ってイタリアを敗北に追い込んだのは、2年前に彼をセリエAに迎え入れたイタリアに対する犯罪行為、イタリアのプライドを傷つけた」として解雇通告したという話が報道されました。

それ以前から放出話はあったらしいのですが、この発言はいかがなものかと思いません。

この発言こそがイタリアのプライドを傷つけることになると思うのですが。

その後、同会長が電話で詫びて来期も同クラブでプレーをするということで丸く収まったそうです。

取り留めの無い愚痴・妬みを長々と書きましたが、入場券問題等不手際はあったものの、テロ・フーリガン等の最悪な事件が起こらずに閉幕したという事で、日韓大会は一応成功だったといえるでしょう。

この大会の結果、世界ランキングで日本は韓国に追い越されるでしょう。

出来るだけ早い時期に韓国と戦って、そして勝って、日本の実力を見せてほしいと思います。

間もなくJリーグが再開されます、地元大阪では1部リーグでG大阪が優勝を？  
2部リーグではC大阪が1部復帰を目指して頑張っています。

両大阪の応援をお願いします。